

平成 26 年度主催行事議事録

一般社団法人熊本県損害保険代理業協会

作成日：2015.1.16

作成者：田嶋

会議等の名称	第 9 回 支部長・委員長会
開催日時	2015.1.13 15:00~16:40
開催場所	損保ジャパン日本興亜熊本水道町ビル 2 階会議室
参加者	井上・澤村・中村・伊藤・田河・村上・尾場瀬・甲斐・米野・郡・ 中山・廣重・原口・岩下・井本・原山・三浦・重岡・久保・松岡 高井・小屋松・堀本・田嶋（欠席：坂本）

議事内容	担当	概要・意見等
開会の辞	田河副会長	
会長挨拶	井上会長	<p>新しい一年の計はこの「支部長・委員長会」にある。 今年は保険業法改正に向けた態勢整備の年であり、かつ 熊本県代協にとっては設立 50 周年の大きな事業を行う 年でもある。その成功に向けて各支部長、委員長には協力を お願いしたい。 また損保各社との協力体制も強くする。具体的には各社に 事務系と事業推進系の 2 つの窓口を求める。</p>
報告事項	スケジュール 追加	<p>1 月 22 日：DRP 連絡会議（代協事務局） 2 月 23 日：エース損保社主催セミナー（県代協協賛）</p>
委員会	企画環境委員 会	<p>不公平募集に関する緊急アンケート（火災保険）を今月実 施（アンケート用紙が配布された）回答期限：1 月 24 日 （天草支部）最近 TVCM で熊本銀行が損保業務開始を PR しているが、問題ないか？⇒それ自体は合法 *今後、銀行の保険募集の動向も注視していく。 （八代支部）住宅会社に耐火構造の証明書発行を強要して 保険料を安くしている事例がある⇒詳細を調査して対応 する。</p>
	教育委員会 （坂井委員長	<p>コンサルコース資格者増強の目標は 15 名だが、現在申し 込みは 3 名に留まっている。先週井上会長と坂井委員長</p>

病欠の為、米野副委員長出席)	が損保各社を訪問して依頼しているが、各支部からも受講予定者の情報が欲しい。
組織委員会	専門コース取得前でも申し込み可能か？可能だが専門コースの合格率が低いのでリスクは大きい。あくまで裏技 2月に全国で新入会員拡大のキャンペーンが開催される。県代協は現在入会7：退会7で合計0となっている。八代・天草の候補代理店について進捗状況を確認。 2月23日にエース社がセミナーを開催予定で定員40名
C S R委員会	交通遺児募金の現在集計は281千円 未回収は玉名支部・宇城支部・富士火災社 本日の賀詞交歓会終了時に締め切る事とする。
事業委員会	今月からJCMの車両買取キャンペーンが実施されるので、会員への情報提供と促進をお願いする。年度末に向けてディーラーから顧客を守る観点からも事前の情報提供が重要である。
広報委員会	レジュメ添付資料「第9回委員長会議報告」の内容に沿って報告。
支部	支部例会報告書の内容に沿って各支部から報告があった。複数の支部から、KKT達成に支部として協力したいという積極的な意見が出された。 また、4月からの新年度を控え、役員交代の可能性に言及する支部もあった。

<その他>

- ・金融庁から日本代協へ「**社会保険の加入促進に係る協力依頼**」が文書で出された。
- ・日本代協⇒本会議の前には必ずHPを閲覧して内容を把握して参加してほしい。
- ・九州南ブロック⇒2月6日（金）のブロック会議の参加者が確定した。コンサルコースの受講締め切りは2月20日（金）だが、九州南ブロックとしてもKKTは必達目標！
- ・各支部で若年層の会員を青年部の活動に参加させる事が重要と考える。12月19日の県ブロック会議は参加者が非常に少なかった。（井上会長）
- ・例えば来年以降だが熊本市内の支部は合同新年会を開催して、損保との協調体制を作るように出来ないか（村上顧問）



熊本県代協は新しい半世紀へ